

疾患別診療計画書

胃の内視鏡的粘膜切除術を受ける方へ

	項目	治療前日まで	治療日 治療前	治療日 治療後	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目	治療後6日目 (退院日)
準備するもの	書類	手術承諾書を記載し看護師に渡して下さい。								
治療	処置	入院時にネームバンドを右手首に付けていただきます。								
		清潔	制限はありません。	手術衣に着替えていただきます。						
	薬剤	内服			治療によって人工的な潰瘍ができているため、潰瘍のための内服薬がはじまります。					
		点滴		午前中から点滴がはじまります。			点滴は12時で終了です。			
		鎮静・鎮痛剤								
	検査			治療後4時間はベッド上安静、心電図装着となります。		採血があります。午前中に胃カメラがあります。パンフレットを持参して下さい。				
	食事	治療後6日目退院	午後21時以降は水分のみとして下さい。 	6時から水分はとらずにお待ちください。	飲水、処方薬も4時間後より開始となります。	水分はとってもかまいません。	検査のため朝から絶食です。8時までは水分はとってもかまいません。検査後流動食をお出しします。朝の薬は検査終了1時間後に内服してください。	流動食をお出しします。 *管理栄養士から食事指導があります。	朝から粥食をお出しします。	粥食をお出しします。 
	安静度	特に制限はありません。		治療後4時間はベッド上安静です。	特に制限はありません。					
	清潔			入浴できません。		入浴できます。				
	排泄	室内トイレをご利用下さい。								
説明・注意事項		<ul style="list-style-type: none"> 看護師が入院生活、手術に関する説明を致します。 普段飲んでいる薬がありましたら看護師へ渡して下さい。 薬剤等に関するアレルギーのある方はお申し出下さい 		<ul style="list-style-type: none"> 治療後主治医より説明があります。家族の方は治療日来院してください。内視鏡室前で待機していただきます。 						
退院後の治療計画 退院後の療養上の留意点		<ul style="list-style-type: none"> 治療によってできた潰瘍があります。1から2ヶ月かけて治りますので症状のでやすい1～2週間は遠出をしたり無理をしないようにしてください。 腹痛・嘔気・嘔吐・吐血などの症状が出現したり、増強した場合にはまず安静にし、緊急の場合には病院へ電話してください。電話028-626-5500(代) 極端な疲労・過度の労働を避ければ、退院後の生活に特別な制限はありません。 抗凝固剤を内服中止している方は医師の指示通り再開してください。退院時までにお伝えします。 潰瘍の保護のため次回外来までは、粥食をとり、食事は良く噛んで腹八分目を心掛けて下さい。又、禁酒をして下さい。 禁煙をお勧めします。 								